

BCP体験シミュレーション

医療・介護・福祉 経営者向け



本日の流れ（全45分）

1



自己紹介・災害派遣経験談

5分

2



導入・シナリオ提示

5分

3



テーブル議論

12分

4



発表・フィードバック

8分

5



まとめ・総括

10分

6



締めのご挨拶

5分

本日の目的

BCPを策定するときの**考え方**を体験していただき、
今後に活かしていただく

本日のゴール

各自の事業所で**BCPの組み立て**を見直す！！

自己紹介



名前

宮本 貴斗

所属・役職

株式会社Loco Station 代表取締役

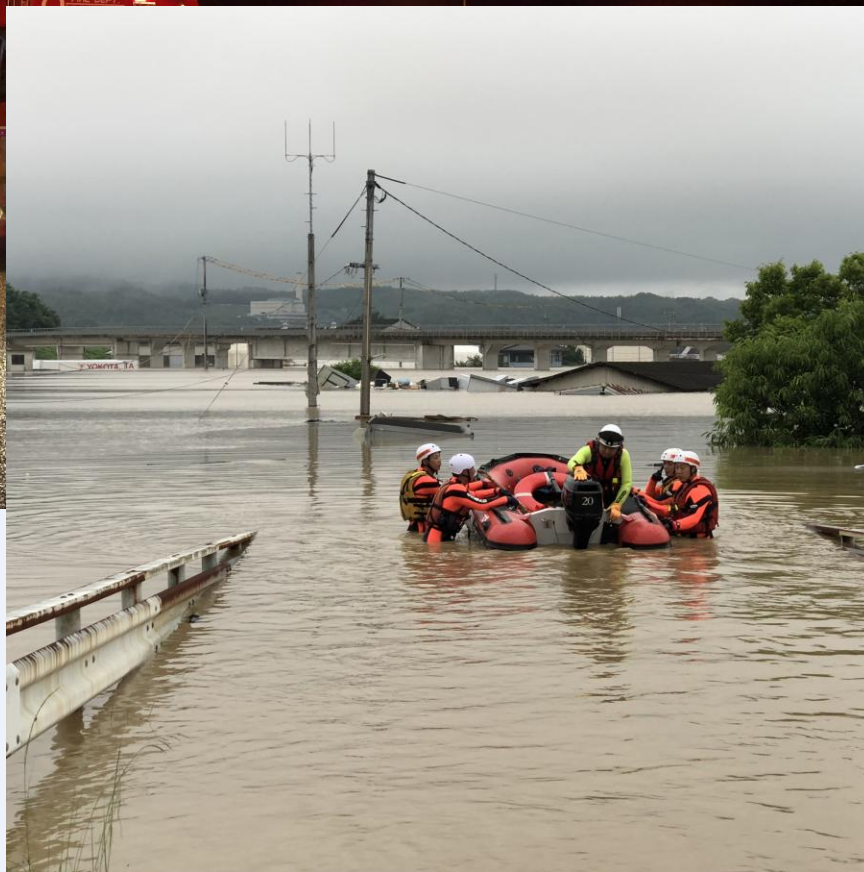
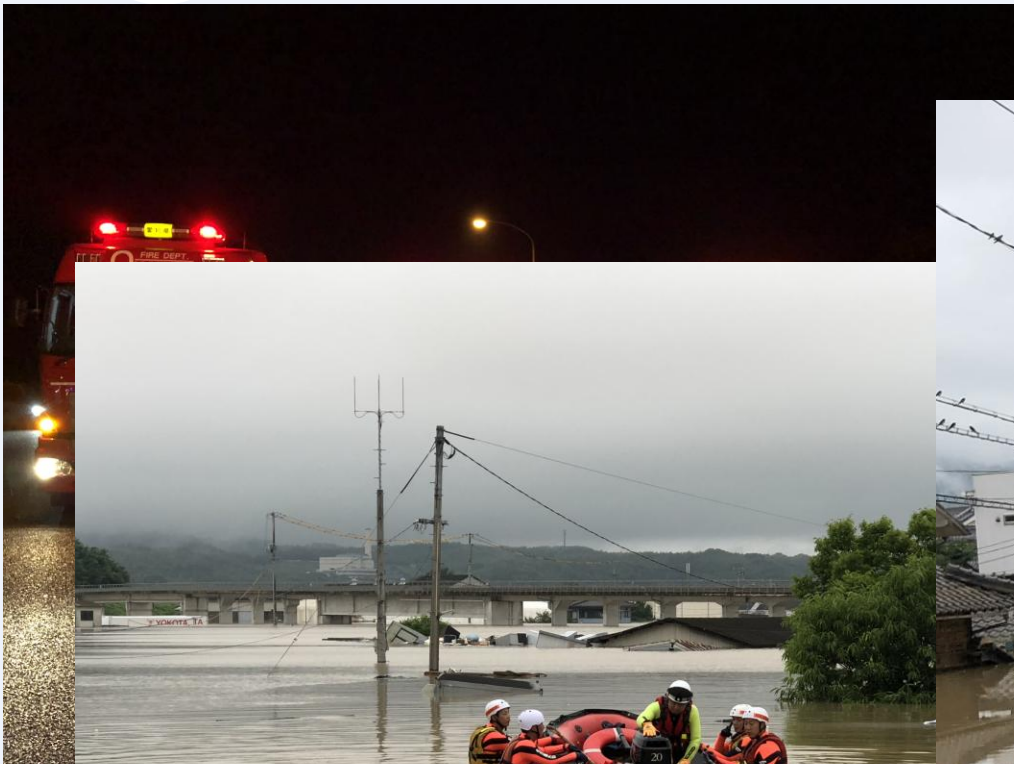
本日は話すこと

BCPの組み立て方の体験と実体験について





災害派遣の経験談



各テーブルの自己紹介タイム！！

- ・ 名前
- ・ 仕事について（今なにをしているか）
- ・ 自分の災害経験（被災経験・ボランティア経験など）



施設概要（前提条件）

形態

デイサービス併設型老人ホーム

建物

地上4階建て

利用者数

入所者 30名・デイサービス 20名

職員数

現在勤務員トータル 19名

ライフライン

上下水完備、都市ガス、太陽光なし



発災状況 (前提条件)

日時

平日 14:00 (業務時間中)

規模

震度6強の大地震が発生

状況

エリア全体で停電・断水

通信

固定電話・携帯電話ともに通信障害

現場

施設内は混乱、一部機器が停止。職員に怪我人も



本日のルール



各テーブル=1つの組織

「自社の幹部会」だと思って議論してください。



他のテーブルとの関わりはなし

テーブル間の連携・移動はありません。自テーブルの議論に集中してください。



正解はありません

自社のリアルな状況に置き換えて、直感で判断してください。

経営者・幹部会への問い

2つを同時に考えず、STEPの順番に1つずつ決めてください。



STEP 1

5分

職員の参集・帰宅対応

「家族が心配で今すぐ帰りたい」職員と、「人手が足りず残ってほしい」現場。あなたが施設長ならどう指示しますか？



STEP 2

5分

明日以降の営業・受け入れ方針

ライフライン途絶・職員不足の中、明日以降の営業（利用者受け入れ）をどうしますか？



テーブル議論

12分

卓上ワークシートに沿って、1つずつ順番に決めてください

STEP 1

5分

職員の参集・帰宅対応を決める



STEP 2

5分

明日以降の営業・受け入れ方針を決める



発表準備

2分

ワークシートに記入し、発表者を1名決める

個人思考の後、テーブル内で議論し、STEPごとに1つの結論にまとめてください。



発表・フィードバック

8分

各テーブル持ち時間【1分】で発表（6テーブル×1分＝6分）＋進行役コメント2分

STEP1・STEP2の結論

当テーブルの結論：職員対応は〇〇、
営業方針は〇〇と判断しました

理由・分かれたポイント

一番議論が割れたポイント・決断の理由
は〇〇です



まとめ・総括

6つのテーブルで、それぞれ異なる決断や葛藤がありました。
自社だけでは思いつかなかった視点やリスクがあったはずです。

「自社ならどうするか」の答えを、ぜひ自社のBCPに持ち帰ってください。
そして従業員の方と一緒にBCPを育ててください！！

本日はありがとうございました

本日の学びを、ぜひ現場でのBCP見直しに。ご質問・ご相談はお気軽にお声がけください。



お問合せはこちら！！



Instagramも不定期更新中！！